

ちょうふ未来会議 参考資料

平成30年11月
4日(日)・7日(水)・11日(日)

- ①基本計画の取組実績（10年間の取組成果）・・・・・・・・P1～8
- ②基本計画まちづくり指標（成果指標）の推移・・・・・・・・P9～23

01 災害に強いまちづくり	P 11	09 障害者福祉の充実	P 15	17 魅力ある観光の振興	P 18	25 総合的な交通環境の整備	P 21
02 防犯対策の推進	P 11	10 セーフティネットによる生活支援	P 15	18 都市農業の推進	P 19	26 地球環境の保全	P 22
03 消費生活の安定と向上	P 11	11 雇用・就労の支援	P 15	19 芸術・文化の振興	P 19	27 水と緑による快適空間づくり	P 22
04 子ども・子育て家庭の支援	P 12	12 生涯を通じた健康づくり	P 16	20 地域ゆかりの文化の保存と継承	P 19	28 ごみの減量と適正処理	P 22
05 学校教育の充実	P 13	13 生涯学習のまちづくり	P 16	21 良好な市街地の形成	P 20	29 生活環境の保全	P 23
06 青少年の健全育成	P 14	14 市民スポーツの振興	P 17	22 地域特性を生かした都市空間の形成	P 20	30 平和・人権施策の推進	P 23
07 共に支え合う地域福祉の推進	P 14	15 地域コミュニティの醸成	P 17	23 良好な住環境づくり	P 20	31 男女共同参画社会の形成	P 23
08 高齢者福祉の充実	P 14	16 活力ある産業の推進	P 18	24 安全で快適なみちづくり	P 21		

- ③後期基本計画（分野別計画施策体系案）・・・・・・・・P25～43
- ④後期基本計画（次期行革プラン検討案）・・・・・・・・P45～51
- ⑤後期基本計画策定等における市民参加の取組・・・・・・・・P53～57
- ⑥（仮称）公共施設見直し方針（検討案）について・・・・・・・・【別添】

本資料の③、④、⑥は、現時点での市の検討状況を示したものです。
内容については、本日のワークショップや今後の市民意見などを踏まえながら、調整していきます。

①基本計画の取組実績（10年間の取組成果）

基本計画の取組実績（10年間の取組成果）

H
20

H
21

H
22

H
23

H
24

H
25

H
26

H
27

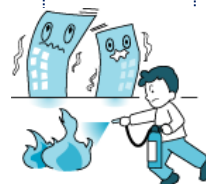
H
28

H
29

H
30

防災・防犯

■ 防災市民組織の結成・育成支援（平成14年度末：67団体⇒平成26年度末：99団体⇒平成29年度末：120団体）



■ 災害時要援護者避難支援プランに基づく要援護者支援に係る協定締結
（平成26年度末：9団体（世帯数2761, 要支援者数310人）
⇒平成29年度末：28団体（世帯数7844, 要支援者数861人））

■ 災害時医療救護体制の充実に向けた取組（三師会や医療機関等との連携）
（平成25年度から緊急救護所設置訓練の実施）



■ 4月の第4土曜日を「調布市防災教育の日」に指定（平成30年度で7回実施）
（平成24年度から毎年全小・中学校で実施 参加者約3万人）



■ 災害時相互応援協定による広域連携
（平成27年度：富山県富山市，岐阜県岐阜市，岩手県遠野市）

■ 通学路（平成30年度までに小学校全校の周辺に100台設置）や商店街への防犯カメラ設置

■ 各種パトロール（青色防犯パトロール，子ども安全・安心パトロール，夜間安全・安心パトロール）の実施
（刑法犯発生件数：平成14年4704件⇒平成29年1576件
（治安の面で安心して暮らせると感じている市民の割合：平成24年度78.3%⇒平成29年度84.4%）

■ 特殊詐欺対策の防止強化
高齢者900世帯に自動通話録音機設置
（平成27年度～平成30年度）

■ NPO法人と災害時における無人航空機を活用した支援活動等に関する協定を締結：
平成29年3月・2市（調布市・狛江市）締結⇒平成29年7月・6市締結⇒平成30年4月・20市締結

■ 学校施設の耐震化完了（平成22年度）。他の公共施設：平成23年度に耐震化完了。
■ 市庁舎免震改修工事の実施（平成30年6月～平成32年4月）
■ 橋りょうの耐震化（平成30年度完了目標），下水道施設の地震対策（管路の補強工事）の推進

■ 避難所の防災機能強化（平成29年度末現在：マンホールトイレ17校，誰でもトイレ18校，シャワー室15校，非常用電源設備15校）

基本計画の取組実績（10年間の取組成果）

H 20

H 21

H 22

H 23

H 24

H 25

H 26

H 27

H 28

H 29

H 30

教育・子育て

■ 保育園待機児童解消に向けた保育園の定員拡大（平成14年から16年間で約3500人定員拡大）

H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
160人増	84人増	127人増	69人増	441人増	19人増	438人増	466人増	389人増	811人増

■ 1小学校区1学童クラブの設置完了（平成21年度，平成29年度末現在：38箇所）
 ■ 全小学校にユーフォー（放課後遊び場事業）を設置（平成24年度）
 ユーフォーと学童クラブの連携による一体的な運営の開始（平成27年度） ■

■ 障害児学童クラブの開設に向けた取組（平成31年度中に開設予定）

■ 病児・病後児保育（平成23年度：1箇所増設，平成29年度末現在：2箇所）

■ 乳幼児医療費の無料化（多摩各市に先駆けて平成15年度から実施）

■ 義務教育就学児医療費助成制度の充実（平成29年度：小学校3年生までを対象に保護者の所得制限を撤廃）

■ ちょうふ若者サポートステーションの開設（平成25年度）

■ 子ども・若者総合支援事業「ここあ」の開始（平成27年度）

■ 子ども・若者支援地域協議会の設置（平成29年度）

■ 妊娠期から子育てを応援する「ゆりかご調布」事業を開始（平成28年度）

■ 小学校全校に校内通級教室設置（平成28年度）

■ 小・中学校全普通教室への空調設備の設置（平成23年度）
 特別教室の空調整備（平成30年度完了）



基本計画の取組実績（10年間の取組成果）

H
20

H
21

H
22

H
23

H
24

H
25

H
26

H
27

H
28

H
29

H
30

高齢者・障害者福祉・地域福祉・健康

■ 特別養護老人ホーム（かかわ園：平成23年度開設 120床，神代の杜：平成24年度開設 29床，らくえん深大寺：平成26年度開設 70床
平成29年度末現在：8箇所588床）

■ 地域密着型サービス施設（平成29年度末現在：7種別41事業所）

■ 地域包括支援センター10箇所設置（平成18年度に在宅介護支援センター（9箇所）から移行，平成24年度に1箇所増設）

■ 見守りネットワーク「みまもつ」（平成16年度から事業開始，平成29年度末現在54団体と事業協定締結）

■ 地域支え合い推進員の配置（平成27年度）

■ 介護予防・日常生活支援総合事業の開始（平成28年度）



■ 子ども発達センター設置（平成21年度）

■ こころの健康支援センター就労支援室ライズの開設（平成23年度）

■ 希望の家深大寺開設（平成25年度）

■ 重度重複障害者グループホームみつばち開設（平成26年度）

■ 深大寺みつばち開設（平成28年度）

■ ちょうふだぞう・すまいる分室
国領に移転（平成28年度）

■ 福祉人材育成センター開設（平成27年度）



■ ひだまりサロンの活動（平成30年8月1日現在110箇所）

■ 地域福祉コーディネーターの配置（平成25年度：2人配置，
平成27年度：2人増，平成30年度：2人増，計6人配置）

■ 国保ヘルスアップ事業の開始（平成25年度）

■ ハローワーク府中の就労支援窓口「ちょうふ就職サポート」の開設
（平成26年度）

■ 生活困窮者自立相談支援事業の開始，
調布ライフサポートの開設（平成27年度）

■ がん予防対策の充実（がん啓発・がん検診に向けた包括連携協定締結（平成21年度））

■ 調布っ子食育マイスターの取組開始（平成22年度，平成29年度末現在：累計認定者数243人）

■ 食物アレルギー対策の推進
（食物アレルギー対応マニュアル作成（平成26年度））



基本計画の取組実績（10年間の取組成果）

H
20

H
21

H
22

H
23

H
24

H
25

H
26

H
27

H
28

H
29

H
30

まちづくり

都市構造の変化

- 京王線地下化の実現（平成16年9月：工事着手）
- 平成24年8月：地下化切換え⇒18の踏切が除却

■駅前広場の整備

- ⇒布田駅前広場の整備：平成27年3月交通開放，平成29年6月上屋整備完了
- ⇒国領駅前広場の整備：平成28年3月交通開放，平成30年1月上屋整備完了
- ⇒調布駅前広場の整備：平成28年度～北側から段階的整備（平成26年10月事業認可取得）



■鉄道敷地の段階的整備の推進（平成27年度～）

- ⇒平成28年3月：鉄道敷地整備計画を策定し，平成27年度から平成36年度の10年間で段階的整備を推進

■市街地再開発事業

- ・国領駅南地区（平成12年7月竣工），国領駅北地区（平成16年9月竣工），調布駅南第1地区（平成19年10月竣工），
- ・調布駅南口東地区（平成27年3月竣工），調布駅北第1A地区（平成27年5月竣工），調布駅北第1B地区（平成27年9月竣工）
- 土地区画整理事業：布田駅南土地区画整理事業（平成26年度換地処分），国領北浦土地区画整理事業（平成26年度）

商業的な
一大転換期

■中心市街地活性化事業の実施

- ・商店街イベント
- ・デカ盛りウォークラリー（平成25年度～）
- ・調布まちゼミ（平成24年度～）
- ・旧道さんぽ（平成25年度～）
- ・スクラッチカード事業など商工会と連携したバイ調布運動の取組
- ・Oh!!!辛チャレンジ（平成26年度～）
- ・調布駅前飲食店マップ「エキモリマップ」作成支援（平成29年度）など

■トリエ京王調布開業（平成29年9月）

- ・シネマ・コンプレックスを含むトリエ京王調布の開業と連動した中心市街地の活性化（調布100日まつりの開催（平成29年9月-12月），映画のまち調布の取組展開）
- ⇒京王電鉄による複合商業施設の開発計画公表：平成25年5月
- ⇒京王電鉄によるシネマコンプレックスを含む商業施設（3棟）の計画案公表：平成27年1月
- ⇒京王電鉄によるビックカメラ出店を含む商業施設A・B・C3館（約70店舗）の開発計画公表：平成28年10月
- ⇒京王電鉄による「トリエ京王調布」開業公表：平成29年4月

※調布駅乗降客数（H29⇒H30 約6000人増）
（平成29年度：119639人 平成30年度：125624人）



■武蔵野の森総合スポーツプラザの開業（東京都）（平成29年11月）

- ⇒隣接の味の素スタジアム（東京スタジアム）とともに東京2020大会の競技会場

基本計画の取組実績（10年間の取組成果）

H
20

H
21

H
22

H
23

H
24

H
25

H
26

H
27

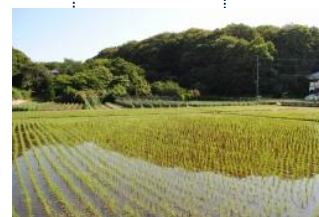
H
28

H
29

H
30

うるおい(環境・景観)

■ 深大寺・佐須地域の里山，水辺環境の保全・活用



■ 佐須農の家の開設
(平成28年度)

■ 区域内緑地の公有化
(平成29年度)



■ 特別緑地保全地区等を活用した崖線緑地の保全
⇒平成25年度（仙川崖線，緑ヶ丘みんなの森）
⇒平成28年度国分寺崖線（深大寺元町）

■ 平成25年6月1日に景観行政団体に移行

■ 市民との協働による崖線樹林地の保全（市内5箇所の崖線樹林地で市民グループが保全活動）

■ 多摩川自然情報館の開設（平成22年度）

■ クリーンプラザふじみ本稼働（平成25年4月）

■ 地球温暖化対策の推進

⇒再生可能エネルギー利用促進（公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業：平成26年度から市内34公共施設で実施）

⇒本庁舎とたづくりでESCO事業の導入（平成18年度～平成22年度），ESCO事業表彰金賞（平成20年度）導入前と比べ、本庁舎25%程度
たづくり13%程度の省エネ効果）

■ 深大寺地区のまちづくりの推進

⇒特別用途地区：深大寺通り沿道観光関連産業保護育成地区（平成18年4月）

⇒深大寺周辺地区を「街づくり推進地区」に指定（平成24年7月）

⇒深大寺通り周辺地区街づくり協定（平成24年8月，深大寺通り街づくり協議会）

⇒調布市深大寺地区街なみ整備基本計画の策定（平成25年度～平成36年度）



東京2020大会・ラグビーW杯2019に向けた取組



競技会場決定等の経緯

■平成25年1月7日（現地時間）
 東京2020招致委員会及び東京都が、2020年大会の開催計画の詳細を記載した立候補ファイルをIOC（国際オリンピック委員会）に提出
 （競技種目・会場：サッカー⇒東京スタジアム、近代五種⇒武蔵野の森総合スポーツ施設、自転車ロードレース ⇒ 武蔵野の森公園）

■平成25年9月7日（現地時間）
 アルゼンチンのブエノスアイレスで開催されたIOC総会において、2020年のオリンピック・パラリンピックの開催都市が東京に決定

■平成27年6月8日（現地時間）
 スイスで行われたIOC理事会において、2020年東京オリンピックの会場計画で未承認であった10競技のうち、バドミントン、7人制ラグビーなど8競技の会場についての会場計画が新たに承認
 ○バドミントン 夢の島ユースプラザ（江東区）⇒武蔵野の森総合スポーツ施設（仮称） ※当時の施設名称
 ○7人制ラグビー 新国立競技場（新宿区）⇒東京スタジアム（味の素スタジアム）

■平成27年9月28日
 ラグビーワールドカップ2019の開催都市の一つである東京都の試合開催会場であった新国立競技場が使用できなくなったことに伴う変更により、試合開催会場の変更について、ラグビーワールドカップリミテッド及びワールドラグビーにて承認。
 ○新国立競技場（新宿区）⇒東京スタジアム（味の素スタジアム）
 ○併せて、開会式・開幕戦が東京スタジアム（味の素スタジアム）において開催決定



■平成27年11月12日（現地時間）
 メキシコシティで行われた国際パラリンピック委員会（IPC）理事会において、車椅子バスケットボールを含む22競技中19競技の会場について承認
 ○車椅子バスケットボール ⇒ 武蔵野の森総合スポーツ施設（仮称） ※当時の施設名称

■平成29年11月25日
 武蔵野の森総合スポーツプラザの開業（東京都）

■平成30年8月9日
 東京2020組織委員会から東京2020オリンピック競技大会における自転車競技ロードレース（男子・女子）のコース決定の発表
 【スタート】武蔵野の森公園（東京都府中市・調布市・三鷹市）
 【ゴール】富士スピードウェイ（静岡県駿東郡小山町）
 【通過自治体】1都3県1政令指定都市14市町村
 東京都：府中市、調布市、三鷹市、小金井市、稲城市、多摩市、八王子市、町田市

調布市における取組

